



【今月の表紙】

2月2日、幼児センターで豆まきが行われました。鬼が登場すると、悲鳴を上げて逃げる子、怖がらず鬼に力いっぱい豆をぶつける子、泣いて先生の後ろに隠れる子など、個性や成長がうかがえる微笑ましいひとときとなりました。



愛別町 HP
フォトギャラリー

AIBETSU

2024

3

No.780



小中一貫教育調査 検討委員会の協議内容

愛別町小中一貫教育調査検討委員会は、愛別町立学校における小中一貫教育の導入に向けた教育内容や施設整備等に関することを検討し、小中一貫教育の基本計画を策定するために設置されました。

委員は、教育関係者、保護者代表者、地域関係者、役場および教育委員会担当者の13名で構成され、第1回委員会を令和5年8月8日に開催しました。

本委員会では、小中一貫教育の全面実施に向けた推進計画の実現に向け、学校種、新校舎の建設場所、開校に向けたスケジュール、基本計画の内容等について協議を重ね、令和6年1月25日の第5回委員会の中で、「愛別町義務教育学校基本計画(案)」を策定しました。

今回は、本委員会で協議を行った内容等についてお知らせします。

校舎について

01

校舎は、小中一貫教育を充実させるため、愛別町ビジョン委員会からの提言により、小学校と中学校のそれぞれで建設するのではなく、小中一体型の施設として建設することにしました。

学校種について

02

学校種は、義務教育学校と小中一貫併設校のいずれかで、双方のメリットとデメリットを踏まえて協議を行い、愛別町においては、これまでの小中連携により小中一貫教育の素地が十分に備わっていることから、教育内容の更なる質の向上と充実を図るため、義務教育学校を創設することにしました。

新校舎の建設場所について

03

建設場所は、現在の愛別小学校の敷地内か南町的美深高等養護学校あいべつ校の第2グラウンドのいずれかで協議を重ねてきましたが、第一に防災面(水害)における安全性、第二に体育館を利活用できることによる経済性、その他、利便性と早期性の4つの理由に加えて、校舎の建設工事に伴う現行の教育活動への影響を少なくすることも可能であることを考慮して、現在の愛別小学校の敷地内に建設することにしました。



開校に向けた スケジュールの変更について

04

令和4年12月に策定した「小中一貫教育の全面実施に向けた推進計画」のスケジュールでは、令和9年4月の開校としていましたが、令和5年度に小中一貫教育に係る基本計画策定、令和6年度に校舎建設等の基本設計、令和7年度に校舎建設等の実施設計、令和8・9年度の2年間で校舎等の建設工事を行うことから、開校予定を令和10年度に変更しました。

愛別町義務教育学校 基本計画について

05

これまでに5回の委員会を開催して議論を重ね、校舎は「小中一体型の施設」、学校種は「義務教育学校」、建設場所は「現在の愛別小学校の敷地内」、開校を「令和10年度」とすることを調査検討委員会の意見として決定し、義務教育学校の教育と施設の整備方針を定めた「愛別町義務教育学校基本計画(案)」を策定しました。

本委員会で策定した「愛別町義務教育学校基本計画(案)」については、令和6年2月6日に開催した愛別町教育委員会議および愛別町総合教育会議で決定しました。

愛別町義務教育学校基本計画の内容について

06

基本計画は、第1章「愛別町義務教育学校の教育」と第2章「義務教育学校施設の整備方針」の全2章で構成されています。

第1章では、「愛別町の義務教育学校の教育について」として、義務教育学校創設、基本理念、目指す子どもの姿や学校像、「学校概要」として、形態や教育課程編成の基本的な考え方等を記載しています。

第2章では、「施設の基本方針」、「学校規模」、「施設設備」、「建設予定地」、「建設に係るスケジュール」と大きく5つに分けた方針を記載しています。



本基本計画は、愛別町ホームページで公開しています。



NEWS

説明会を開催します！

4月以降に保護者や教職員を含め、町民の皆さんを対象とした説明会の開催を予定しています。日時と場所が決まり次第、改めてお知らせします。

義務教育学校の開校に向けて、皆さんからご意見やご要望をお聞かせいただき、令和6年度に設置を予定している愛別町義務教育学校開校準備委員会(仮称)の中で協議をさせていただきます。

令和6年1月号から3月号の3回に分けて、愛別町小中一貫教育の方向性についてお伝えしてきましたが、この件についてのご意見・ご質問等は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

■問い合わせ先 教育委員会 ☎6-5115



地震火災を防ぎましょう！

大規模地震発生時には、火災が同時に多くの場所で発生する恐れがあるため、消防力が不足することで消火活動が困難な状態となり、住宅密集地などでは大規模な火災につながる危険性が高くなります。

また、近年の大規模な地震発生時には、電気による火災が多く発生しており、東日本大震災においても本震の揺れでは、原因が判明した火災のうち過半数が電気に起因するものでした。

●事前の対策として

- ・住宅の耐震性を確保する
- ・家具などの転倒防止対策(固定)を行う
- ・感震ブレーカーを設置する(感震ブレーカーとは、設定値以上の地震の揺れを感知して自動的に電気の供給を遮断し電気出火を防ぐ効果的な器具です)
- ・ストーブなどの暖房機器の周辺は整理整頓し、可燃物を近くに置かない
- ・住宅用消火器などを設置し、使い方を確認しておく
- ・住宅用火災警報器を設置する
- ・地域の避難訓練に参加する
- ・防災ハザードマップを確認する

●地震直後の行動として(揺れが収まったら)

- ・停電中は電化製品の電源を切るとともに、電源プラグも抜く
- ・石油ストーブやファンヒーターからの燃料漏れの有無を確認する
- ・避難するときはブレーカーを落とす

●地震からしばらくしたら(電気やガスの復旧、避難から戻ったら)

- ・ガス機器、電化製品および石油器具を使うときは、機器が破損していないか、近くに可燃物がないことを確認する
- ・再通电後は、しばらく電化製品に煙やにおいなどの異常がないか注意を払う



消防団員募集中です！

愛別町では、地域防災の重要な役割を担う消防団員を募集しています。

近年、消防団員の減少と高齢化が進んでおり、年々担い手の確保が難しくなっています。

自分たちのまちを守るために、あなたのその力を消防団活動に生かしてみませんか？

入団条件

- ①当該消防団の区域内に居住し、または勤務する者
- ②満18歳以上の者
- ③志操堅固で、かつ身体強健な者

入団後の待遇について

- ①制服や活動服など必要な被服を貸与します。
- ②年額報酬のほか、消火・災害活動などの各種活動に対して報酬が支払われます。
- ③公務災害補償や福祉共済制度によるケガや疾病への補償があります。
- ④5年以上活動した団員には退職報償金が支給されます。

■入団の申し込み・お問い合わせ先
愛別消防署消防団事務係 ☎6-5509



融雪期の災害にご注意を！

本格的な融雪期を迎えるにあたり、災害が発生することが懸念されます。事故を未然に防ぐため、下記の4つに注意しましょう。

●なだれに注意！

斜面の雪に亀裂が入っていたり、こぶし大の雪の塊が落ちてきた場合などは、なだれが発生する前兆ともされていますので、確認した際は、速やかにその場から離れるようにしましょう。

●落雪に注意！

屋根に降り積もった雪が解け、落下してくる危険があります。軒下などを歩く際には、屋根からの落雪に注意が必要です。また、屋根からの落雪によるホームタングの転倒・配管の破損・脱落にも注意しましょう。

●河川の増水に注意！

河川の急激な水位上昇の可能性があります。河川に近づかないようにしましょう。

●土砂災害に注意！

大量の水分が土中に浸み込み、地盤が弱くなっています。土砂災害が発生しやすくなっていますので、特に山間部や急傾斜地では注意が必要です。

「なだれについて」

3月は積雪も解け始め、春の温もりが次第に感じられる季節となります。この時期に気をつけたい災害の一つに「なだれ」があります。なだれは、積雪の多い1月から2月だけでなく3月から5月にかけても発生します。なだれには「表層なだれ」と「全層なだれ」があります。気温の上昇等により解けた水で滑りやすくなった地表面上を積雪層全体が滑り落ちる現象で、3月から4月の融雪期に多く発生するのが「全層なだれ」です。

気象台では、「なだれ」が発生しやすい気象条件が予想された時は「なだれ注意報」を発表して注意を呼びかけます。雪の多い地域に住んでいる方、登山やスキーなどで多雪地域を訪れる方は、急な斜面など危険な場所には近づかないようにしましょう。

また、市街地では屋根の雪下ろしや落雪に注意が必要です。最新の天気予報や防災気象情報を利用し、「なだれ」や落雪などの事故に遭わないようにしましょう。

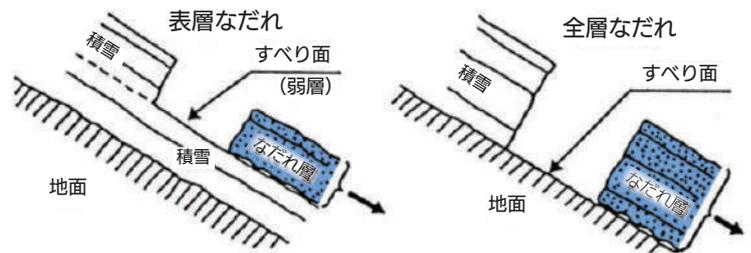
■問い合わせ先

旭川地方気象台

☎0166-32-7102



◀気象庁 HP
警報・注意報



自衛官等募集しています！

●予備自衛官補(技能)

▷受験資格：日本国籍を有し、令和6年7月1日現在18歳以上で国家資格等を有する者(資格により年齢上限は53歳未満から55歳未満)

▷受付期間：1/22(月)～4/11(木)

▷試験期日：4/13(土)

●予備自衛官補(一般)

▷受験資格：日本国籍を有し、令和6年7月1日現在18歳以上52歳未満の者

▷受付期間：1/22(月)～4/11(木)

▷試験期日：4/14(日)

●幹部候補生(一般)

▷受験資格：日本国籍を有し、令和7年4月1日現在22歳以上26歳未満の者

▷受付期間：3/1(金)～4/12(金)

▷試験期日(第1次)：4/20(土)

●幹部候補生(歯科・薬剤科)

▷受験資格：日本国籍を有し、専門の大卒で採用予定月の1日現在20歳以上30歳未満の者

▷受付期間：3/1(金)～4/12(金)

▷試験期日(第1次)：4/20(土)

●一般曹候補生

▷受験資格：日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の者

▷受付期間：3/1(金)～5/7(火)

▷試験期日：5/18(土)・19(日)のいずれか1日
(※変更になる可能性有り)

●医科・歯科幹部

▷受験資格：日本国籍を有し、医師・歯科医師の免許取得者

▷受付期間：2/1(木)～6/6(木)

▷試験期日：6/21(金)

※試験会場はいずれも陸上自衛隊旭川駐屯地(旭川市春光町)

■問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部

旭川地区隊

☎0166-54-5617

総務企画課総務係

☎6-5111(内線214)



医療費の助成について

町内にお住まいの方で、下記の要件に該当する方へ医療費を助成しています。ただし、薬の容器代、診断書料、入院時の食事代など医療保険適用外の費用は助成の対象となりません。

なお、所得や課税状況により自己負担額が変わります。制度の詳細は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
 ※現在助成を受けている方は、住所変更などの際には手続きが必要になりますので、忘れずにお申し出ください。
 ※他の制度で医療費の助成を受けている方は、そちらの制度を優先してお使いください。

【乳幼児等医療費】

・高校卒業(18歳の年度末)までの子ども

【重度心身障害者医療費】

- ・身体障害者手帳1級、2級または3級(心臓・腎臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫・肝臓機能障がいに限る)を所持している方
- ・療育手帳A判定を所持している方、または「重度の知的障害」と判定された方
- ・精神障害者保健福祉手帳1級を所持している方(通院医療費のみ助成)

【ひとり親家庭等医療費】

- ・母子、父子家庭の親(入院と訪問看護のみ助成)と子ども
 - ・両親のいない子ども
- ※子ども…18歳の年度末までの方(進学などの理由により父母のどちらかに扶養されている場合は20歳に達した月の末日まで)

■問い合わせ先

保健福祉課福祉係 ☎6-5111 (内線138)

児童手当制度について

児童手当は、中学生までの児童を監護・養育している方を対象に支払われる手当です。手当月額は下記のとおりです。

	手当月額
3歳未満(一律)	15,000円
3歳～小学校修了前(第1・2子)	10,000円
3歳～小学校修了前(第3子以降)	15,000円
中学生(一律)	10,000円
特例給付(所得が制限額を超える場合)	5,000円

※児童手当を受けるためには、認定請求の手続きが必要です。お子さんが生まれたときや、他の市町村へ転出する場合は、お早めに申請してください。

■問い合わせ先

保健福祉課福祉係 ☎6-5111 (内線138)

児童扶養手当制度について

児童扶養手当は、父母の離婚や死別などで父または母と生計を別にしていない児童(18歳年度末まで。心身に障がいがある場合は20歳誕生日前日まで。)を監護・養育している方に支給されます。ただし、所得額および公的年金等の受給額により手当の全部または一部を支給しない場合があります。

令和6年4月から児童扶養手当額が下記のとおり変わります。

●令和6年3月まで

	全部支給	一部支給
手当月額	44,140円	10,410円～44,130円
第2子加算額	10,420円	5,210円～10,410円
第3子以降加算額	6,250円	3,130円～6,240円

●令和6年4月から

	全部支給	一部支給
手当月額	45,500円	10,740円～45,490円
第2子加算額	10,750円	5,380円～10,740円
第3子以降加算額	6,450円	3,230円～6,440円

※手当額は所得額によって決定されます。

※児童扶養手当を受けるためには、認定請求の手続きが必要です。制度の詳細は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

■問い合わせ先

保健福祉課福祉係
☎6-5111 (内線138)



障がいがある方への手当について

令和6年4月から障がいがある方を対象とした手当額が下記のとおり変わります。

【特別障害者手当】

重度の著しい障がいがあるため、日常生活において、常に特別の介護が必要で、在宅で暮らしている20歳以上の方が支給を受けられます。

	令和6年3月まで	令和6年4月から
手当月額	27,980円	28,840円

【障害児福祉手当】

重度の障がいがあるため、日常生活において、常に介護が必要で、在宅で暮らしている20歳未満の児童が支給を受けられます。

	令和6年3月まで	令和6年4月から
手当月額	15,220円	15,690円

【特別児童扶養手当】

中程度以上の障がいがある20歳未満の児童を監護・養育している方が支給を受けられます。

	令和6年3月まで	令和6年4月から
手当月額 (1級)	53,700円	55,350円
(2級)	35,760円	36,860円

※児童の障がいの状態によって、手当の等級が異なります。

※障がいがある方を対象とした手当を受けるためには、認定請求の手続きが必要です。制度の詳細は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

■問い合わせ先

保健福祉課福祉係 ☎6-5111 (内線138)

令和6年
3月1日から

戸籍制度が利用しやすくなります！

戸籍法の一部を改正する法律(令和元年法律第17号)が施行され、下記のことできるようになります。

1. 戸籍謄本等の広域交付

必要な戸籍の本籍地が全国各地どこにあっても、最寄りの市区町村役場窓口でまとめて請求できます。なお、確認のため即時交付できないこともあります。

Point 01
請求できる方 本人または配偶者、直系親族の方(祖父母、父母、子、孫など)

※郵送や代理人による請求、弁護士等による第三者請求は対象外です。

※亡き配偶者の婚姻前の戸籍や別戸籍の兄弟姉妹の戸籍等は、第三者請求にあたり、対象外です。

Point 02
対象外 コンピュータ化されていない一部の戸籍・除籍、個人事項(戸籍抄本)、戸籍附票

Point 03
必要なもの ①窓口に来られる方の官公署発行の顔写真付き本人確認書類
②正確な本籍および筆頭者

2. 戸籍届出時における添付書類の軽減

本籍地ではない市区町村窓口で戸籍の届出(婚姻、離婚、入籍、転籍等)を行う場合、戸籍証明書等の添付が原則不要となります。

■問い合わせ先 税務住民課戸籍年金係 ☎6-5111(内線114・115)

※詳細は愛別町ホームページまたは法務省ホームページをご確認ください。



愛別町 HP



法務省 HP

電源立地地域対策交付金事業

この交付金は、発電用施設周辺の市町村が行う公共用施設の整備や、地域の活性化に資する事業に対して交付されるものです。愛別町は、愛別発電所が愛山に設置されていることにより、交付金の対象地域となっています。令和5年度においては、保育事業の充実を図るために、交付金の464万5千円を愛別町立認定こども園の運営費に充てました。



本交付金事業は、子どもたちの保育事業に役立てられています。

i 【第二弾】北海道 お米・牛乳 子育て応援事業を行っています

道では、平成17年4月2日から令和6年4月1日までに生まれたお子さんがいる道内の子育て世帯に、北海道産のお米や牛乳が購入できる商品券等を支給する「北海道お米・牛乳子育て応援事業(第二弾)」を1月26日から実施しています。

商品券等の受給には申請が必要となりますので、4月30日までにお忘れなくご申請ください。

なお、第一弾の支給品を受給されている世帯で、住所や家族構成に変更がない場合、本人確認書類不要の簡易申請が可能です。詳細は、1月下旬に郵送されているダイレクトメール(はがき)をご確認ください。

(第一弾の登録住所から転居されている世帯にはダイレクトメールが届きませんのでご了承ください。)



専用HP

■問い合わせ先

北海道お米・牛乳子育て応援事業事務局コールセンター
☎011-350-7351
(受付時間：9：00～17：00)



役場国民年金窓口でも 以下のお手続きが可能です

- 国民年金老齢基礎年金
- 国民年金老齢基礎年金繰上げ請求
- 国民年金老齢基礎年金繰下げ請求
- 特別支給の老齢厚生年金
- 障害基礎年金
- 20歳前の傷病による障害基礎年金
- 遺族基礎年金
- 国民年金寡婦年金
- 国民年金死亡一時金
- 未支給年金・未支払給付金請求書および受給権者死亡届(報告書)

※一般の老齢厚生年金、障害厚生年金、遺族厚生年金については直接旭川年金事務所へご連絡ください。

【留意点】

- ・窓口の混雑を避けるため、**事前予約**をお願いします。
- ・必要な書類などは一人ひとり異なります。事前予約の際にお申し出いただいた方は、役場から年金事務所へ確認をした後、再度ご連絡します。

■問い合わせ先

税務住民課戸籍年金係 ☎6-5111(内線115)
旭川年金事務所 お客様相談室
☎0166-25-5606 自動音声案内後「1」→「2」

※本人確認のため、**基礎年金番号、氏名、生年月日、住所**を確認しています。お手元に基礎年金番号がわかるものをご用意した上で、お問い合わせください。

📖 財務専門官採用試験のおしらせ

▷受験資格

1. 平成6年4月2日から平成15年4月1日生まれの者
2. 平成15年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
 - ①大学を卒業した者および令和7年3月までに大学を卒業する見込みの者、
 - ②短期大学または高等専門学校を卒業した者および令和7年3月までに短期大学または高等専門学校を卒業する見込みの者

▷受付期間：2/22(木) 9：00～3/25(月)

(※受信有効)

▷申込方法：右記QRコードから

▷試験日(第1次試験)：5/26(日)



申し込み
はこちら

■問い合わせ先

財務省北海道財務局人事課人事係
☎011-709-2311(内線4252)

i 令和6年4月1日から ペットボトルの出し方が一部変わります

4月1日からペットボトルの出し方が変わり、**ラベルを剥がさずに資源ごみとして収集**します。

また、燃やせるごみとして処理していた**キャップもリサイクル**できるようになり、**役場庁舎および総合センターに回収ボックスを設置**します。

ごみの減量とリサイクル推進のため、皆さんのご協力をお願いします。

詳細は、2月末発送の全戸配布チラシ、または愛別町ホームページをご確認ください。



愛別町 HP

■問い合わせ先

税務住民課生活環境係 ☎6-5111(内線112)

i 大雪浄化組合からのお知らせ

大雪浄化組合のし尿処理収集手数料について、取扱金融機関の窓口からお振り込みする場合の振込手数料は、4月1日から利用者の方のご負担となりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、下記の支払方法の場合、手数料はかかりません。

●し尿収集業者へ直接支払い

有限会社 愛別清掃 ☎6-5059

有限会社 佐々木衛生 ☎0166-84-4775

●大雪浄化センターへ直接支払い

大雪浄化センター ☎0166-85-2580

■問い合わせ先

大雪浄化センター ☎0166-85-2580

きたよん相談日を開設します

▷日にち: 3/18(月)

▷時間: 13:30~15:30

▷場所: 共生型交流館「ぼんて」(愛別町字本町170番地)

▷申し込み期限: 3/15(金) まで(要予約)

■申し込み・問い合わせ先

保健福祉課福祉係 ☎6-5111(内線138)

上川中部基幹相談支援センター ☎0166-84-7111



i 第1回愛別町議会定例会のお知らせ

愛別町議会定例会は毎年3月、6月、9月、12月に開催され、どなたでも傍聴することができます。(本会議は役場庁舎内でも音声放送しています。)

3月の定例会は、3月5日(火)から18日(月)の予定です。定例会の詳細

は、ケーブルネットあいべつやホームページからご確認ください。



愛別町 HP



愛別町議会一般質問
〈動画配信のお知らせ〉

愛別町議会では、一般質問の動画を YouTube で公開しています。愛別町のホームページおよび議会だよりにもリンク先を掲載していますので、ぜひご覧ください。



■問い合わせ先

議会事務局 ☎6-5111(内線251)

生活・仕事相談会を行います

生活や仕事のことでお困りの方を対象に「生活・仕事相談会」を開催します。「生活に困っているので相談にのってほしい」「働きたいけど就職先が見つからない」など、生活や仕事に関わることであればなんでもご相談ください。相談は無料です。

▷日にち: 3/28(木)

▷時間: ①13:00~13:50、②14:00~14:50

▷場所: 総合センター

▷申し込み期限: 3/27(水) 15:00まで(要予約)

※鷹栖町・比布町・当麻町・上川町でも相談会を開催しています。お好きな会場をご利用いただけますので、日時・場所につきましては、下記事業所までお問い合わせください。

■申し込み・問い合わせ先

自立相談支援事業所

かみかわ生活あんしん

センター

☎0166-38-8800

(メール) anshin@kamikawa19.hokkaido.jp



及川裕也隊員 地域おこし協力隊を卒業します

この度、所属していた野球チーム「旭川 Be:stars」から移籍することとなり、残念ながら愛別町を離れることとなりました。

令和5年4月に協力隊として着任し、1年間という非常に短い期間でしたが、動画編集やSNS等の情報発信業務に加え、元プロeスポーツ選手としての経験を生かしてeスポーツ大会を開催するなど、自分にとってもたくさんのことを学ばせてもらった1年となりました。

協力隊として多くの方々と出会い、取材を通して町民の皆さんともたくさん関わらせていただきましたが、皆さんのおかげで非常に充実した活動を行うことができました。

愛別町で経験したことを生かして今後も頑張っていきたいと思っております。皆さん本当にありがとうございました。
(及川 裕也)



第2回 eスポーツ大会開催!

1月28日、旭川市のICTパークコクゲキにてeスポーツ大会「AIBETSU×KOKU GEKI eBASEBALL CUP」を開催しました。

第2回大会の今回は、元e BASEBALLプロプレイヤーから小学生まで全国から12名の参加者が集い、本格的なステージで、白熱した試合を繰り広げました。



地域おこし協力隊活動報告!

【愛山地域活性化業務 森隊員】

愛山地域を拠点とし地域に根差した活動等を行う協力隊となり、はや9カ月。地域の皆さんにも少しずつ顔を知っていただけようになりました。

ご一緒に参加できる「あいざん いこいの広場」や老人会では、皆さんとお話したり、ふまねつとを行ったり、本当に楽しく参加させていただいています。

愛山地域を盛り上げていくため、最近は雪山に絵を描いたり、変わった活動も行っていますが、温かな目で見守っていただけると嬉しいです。(森)



【情報発信業務 池田隊員】

着任してからまだわずか3カ月半で、右も左も分からないまま、日々勉強の気持ちで活動しています。

先日、取材先で小学1年生がスキーを滑っているところを見る機会がありました。都会だと高学年でもスキーに乗れない子がいたりする中、全員が山の頂上から滑り降りてきた様子を見て、指導レベルの高さに感心してしまいました。このほか、幼児センターやのびっこランド等でも保育者がゆったりとお子さんたちと関わっている様子を見て、少人数というメリットを最大限生かしながら、一人ひとりを大切にする大人たちの愛情を感じさせてもらい、その素敵な様子を皆さんにお届けすることが自分の重大な責務のような、そんな背筋が伸びる思いをした数カ月でした。
(池田)



北海道社会貢献賞 受賞 藤原 幸子様

愛別町の地方自治の進展にご尽力された藤原様の永年にわたる功績が認められ、1月30日、上川総合振興局長より北海道社会貢献賞が伝達されました。



大谷選手
からの手紙
はこちら



野球しようぜ。 ～大谷選手からグローブの贈り物～

大谷翔平選手から愛別小学校へ3個の野球グローブが寄贈され、1月16日の始業式の際に子どもたちへお披露目されました。始業式の後、グローブは各学級でもお披露目され、子どもたちが嬉しそうにグローブをはめながら大谷選手からの贈り物に盛り上がる様子が見られました。

今回、愛別小学校へ贈られたグローブは、授業の際に使用したり、子どもたちが野球を楽しむ機会に使用したりと大切に活用させていただきます。

ご奉仕に感謝申し上げます

旧愛山小学校グラウンド草刈り作業にご奉仕された株式会社丸善建設代表取締役社長 富塚幸一様、豊里十三線道路側溝布設替えおよびパンケムナイ川河床整備作業にご奉仕された花本建設株式会社代表取締役社長 花本金行様、愛山二十三線沢川の河床整備作業にご奉仕された株式会社橋本川島コーポレーション代表取締役社長 橋本毅様に対し、1月16日、感謝状を授与いたしました。

この度のご奉仕に心より感謝申し上げます。



株式会社丸善建設様



花本建設株式会社様



株式会社橋本川島コーポレーション様



鈴木知事とのスクラムトーク開催 ～ 熊倉隊員、ビーツの魅力を伝え～

1月17日、道内市町村長や地域の活性化に取り組む方々と鈴木直道知事が直接対話を通じて地域との絆を深める「スクラムトーク」が当麻町で開催されました。今回は上川管内中央部8町を対象に実施され、愛別町からは矢部町長と地域おこし協力隊の熊倉隊員が出席し、地域おこし協力隊の活動状況等について、各種物販イベントの参加報告や6次産業化を目指しているビーツの事業展開等について、鈴木知事へ伝えてきました。



愛別中学校で愛の授業実施 ～ 夢や目標に向かって～

1月31日、愛別中学校で馬場教育長を講師に「愛の授業」が開催されました。愛の授業とは、愛別町にゆかりのある方を講師としてお迎えし、生徒たちの知・徳の調和を図ることを目的に開催されるものです。馬場教育長は夢を叶え、シドニー日本人学校で教鞭をとったことについて、オーストラリアの民族楽器(ディジリドゥ)の披露を交えながら話し、夢や目標に向かって努力をし、自分で考え、判断することの大切さを子どもたちに伝えました。



フォトギャラリー▲



フォトギャラリー▲

鬼は外！福は内！！ ～ 楽しみながら日本の伝統に触れ～

1月31日、のびっこランドで親子あそび「鬼のお面作り」が行われ、参加した親子は楽しく鬼のお面や豆を入れるためのカバンを作りました。

完成したお面をつけ、豆まきの練習をしていた子どもたちの前に突然鬼が現れると、子どもたちはびっくりして泣いてしまったり、お母さんにしがみついたり。鬼がいなくなり、大黒天が登場すると、子どもたちも安堵し、再び可愛い笑顔を見せてくれました。

冬の運動不足解消に ～ ゲートボール大会開催！～

2月5日、愛別町農村環境改善センターで「第33回冬季町民ゲートボール大会」が行われました。

この大会は、冬期間の運動不足を解消し、親睦を図ることを目的に開催され、参加者がまいたけ・なめこ・えのきの3チームに分かれてリーグ戦を行いました。参加者は元気いっぱい楽しみながら、日々の成果を発揮し、ベテランの皆さんのレベルの高い熱戦が繰り広げられました。



あいべつ校、製品販売会実施！ ～生徒が地域の魅力を伝える～

2月6日、旭川市内の三番館において、あいべつ校の製品販売会が開催されました。

生徒たちが作製したカッティングボードや木べらなどの木工製品、炊き込みご飯の具や乾燥えのきななどの商品のほか、町内企業の皆さんにもご協力をいただき、新鮮なきのこやきのこの加工食品、あんもち等、おいしい町の特産品などを販売しながら、生徒たちは実践を通して販売方法や接客態度を学びました。



冬の夜、町に温かなあかりを。 ～優しく灯るスノーランタン～

2月7日から9日までの3日間、「町を明るく元気に」との願いを込めた『冬のあかり事業』が行われました。今年で3年目を迎えるこの取り組みは、愛別・上川・当麻・比布の4町で開催され、4町の商工会でつくる石北四町市場協議会が主催となり実施されました。

愛別町では本町通りを中心とした事業所の方々のご協力のもと実施され、温かなあかりが冬の夜を包み込みました。



元気に大きくなってね！

なりた ももか
成田 百花 ちゃん

令和5年3月10日生 中央3区
成田 真市さん・聖美さん



健康第一に、
笑顔の素敵な女の子になってね。

はやし みあ
林 美杏 ちゃん

令和5年3月30日生 愛山5区
林 貴之さん・葵裕美さん

Hello everyone,

I hope you have all enjoyed this winter! There's always so much snow in Hokkaido. My home town also gets a lot of snow, but we only get about a meter at a time. Then it usually all melts within a week and we have to wait until the next snow fall. The unending piles of snow here is almost magical and it feels unreal. Soon most of the snow will be melting and we will be able to enjoy all of the different flowers Hokkaido has to offer. I've been staying active this winter by trying out different restaurants in Asahikawa with a few of my friends. My favorite place to go is a cat cafe near Asahikawa station. The cats there are very cute and the food is delicious.



エイミーです!

My favorite part of Hokkaido's winter is all of the different snow and ice festivals in the area. It's always very exciting to see all of the different things that can be made from snow and ice. All of the people who make the snow sculptures are very skilled. This year I have gone to even more snow festivals than last year. I was able to see the festivals in both Sapporo and Otaru. The ice lanterns in Otaru were beautiful. So my favorite festival, both this year and last, is the Ice Fall Festival in Sounkyo. I absolutely love the cave like sculptures they create out of ice. Next year I hope to see even more festivals than I did this year.

I hope you all are staying warm during the end of winter!

皆さんこんにちは！皆さん、この冬を楽しまれたでしょうか！北海道はいつも雪がたくさん降ります。私の故郷も雪はたくさん降りますが、一度に積もるのは1mほどです。また、1週間以内に再び降らなければ、たいてい解けてしまいます。北海道の途切れることなく降り積もる雪は、非現実的に感じます。もうすぐ雪は解け、北海道の様々な花が楽しめるようになります。私はこの冬、友人たちと旭川のレストランを食べ歩いて、アクティブに過ごしています。お気に入りの場所は、旭川駅近くの猫カフェです。猫はとても可愛いし、ご飯も美味しいです。

私が北海道の冬で一番好きなのは、この地域で行われる様々な雪と氷のお祭りです。雪や氷から様々なものが作られるのを見るのは、とても楽しいです。雪像を作る人たちは熟練のスキルを持っています。今年は小樽や札幌など、去年よりさらにたくさんの雪祭りに行きました。小樽の氷灯籠は美しかったです。私の一番好きなお祭りは層雲峡の氷瀑まつりです。氷から作られる洞窟のような彫刻が大好きです。来年は、今年以上にたくさんのお祭りに参加したいと思います。

皆さんも冬の終わりを暖かくお過ごしください！



はじめてのスマホ講座

参加
無料

初めてでも
分かりやすく!

基本的なスマホ操作を実機
で楽しく学びましょう!

いろんなアプリを
便利に使おう!

アプリの特徴や
注意点も分かります

日時 **3月22日(金) 13:00~14:00**

会場 **共生型交流館ぼんて** 定員 **10名(参加費無料・要予約)**

- お一人ずつにテキストと講座用のスマートフォン(Android)をご用意します。
- スマートフォンをお持ちの方はご持参ください。
- 事前予約制です。お電話でご予約下さい。
- 定員になり次第締め切ります。 ●開催最少人数に達しない場合は中止します。

お申し込み・お問い合わせ 旭川ケーブルテレビ株式会社

ポテトサービスセンター愛別サテライト ☎0166-67-2250

愛別町本町170番地 共生型交流館 ぼんて内 1階

営業時間/10:00~15:00 定休日/水・土日祝

丁寧にご説明します!



「障がいてなんだろう? ②」

***肢体不自由**…肢体不自由とは、手や足のまひや欠損、体幹の機能障害で立ったり、歩いたり、物の持ち運びの動作や姿勢の維持に不自由のあることをいいます。また、病気や事故で脳が損傷を受けた方の中には、身体のまひや機能障がいに加えて、言葉の不自由さや記憶力の低下、感情の不安定さなど伴う方もいます。

【気をつけること】

- ・車いすを使用している人に話かける時は、腰をかがめて目線を合わせるようにしましょう。
- ・肢体の不自由な人の中には、自分で移動できる人もたくさんいます。どのようなサポートが必要なのか確認しましょう。

***内部障がい**…内部障がいは、内臓の一部の機能がうまく働かなくなり、日常生活に影響が表われます。身体障害者福祉法では心臓機能、腎臓機能、呼吸器機能、ぼうこうまたは直腸機能、小腸機能、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫機能、肝臓機能の7種類が機能障がいと定められています。

【気をつけること】

- ・障がいのある臓器だけではなく、全身状態が低下しているため、体力が低下し、疲れやすい状況にあります。疲労がたまり、集中力や根気にかけるなど、外見からは分かりにくい不便さを抱えていることを理解し、できるだけ負担をかけない対応を心掛けましょう。

《次号へ続きます》



■相談窓口・問い合わせ先

上川中部基幹相談支援センター(当麻町役場内:当麻町3条東2丁目11番1号) ☎0166-84-7111
《メール》kitayon@potato.ne.jp(開設時間:平日8:30~17:15)※土日、祝日、年末年始12/31~1/5を除く
障がい者虐待防止センター(専用) ☎0166-84-7222(受付時間:24時間対応)

北海道美深高等養護学校



あ い べ つ 校 だ よ り

第123号 「スキー学習について」

今年度より保健体育の授業の一環として、クロスカントリースキーを実施することになりました。スキー道具は学校に準備されているものを使用し、校舎周りにコースを作り、学年毎に2、3回を予定してスタートしました。今回が初挑戦の生徒も多かったのですが、すぐに乗りこなせるようになり、雪国の子どもたちのたくましさを感じました。足を前後に動かすクラシカル走法を基本として学習しましたが、中にはスケーティングでスピードに乗った滑りをする生徒もいました。気温は氷点下でしたが清々しい冬晴れの下、生徒たちは皆笑顔でクロスカントリースキーに取り組むことができました。

(担当: 亀岡力貴)



福祉の窓

■香典返しを廃して

故 宮下 健二 様の葬儀に際して 本町1区 土手 恵子 様

以上の方から愛別町社会福祉協議会に寄附がありました。

まちの人口

1月末現在・(前月比)
男 1,180(+4)
女 1,305(+1)
計 2,485(+5)
世帯数 1,295(±0)

※「戸籍の窓」欄への掲載の申し込みは、各届出時に税務住民課戸籍年金係へお申し出ください。

3月15日
金曜日!

今までありがとう!

さようなら愛山駅セレモニー

愛山駅の廃駅に伴い、思い出の詰まった愛山駅とのさようならセレモニーを実施します。最後を華々しく盛り上げるため、最終日となる3月15日は、思い出写真展や特産品等の販売を行います。お越しいただいた方には来駅記念として、愛山キーホルダーや記念スタンプなどのプレゼントも!

愛山駅に思い出のある方はもちろん、地域の方々や鉄道好きの方々と共に最後の愛山駅を楽しむイベントとなりますので、皆さんぜひお越しください!

- ▷日にち: 3月15日(金)
- ▷開催時間: 10:00~13:00
- ▷開催場所: 愛山駅

■問い合わせ先
総務企画課企画財政係
☎6-5111(内線212)



JR石北線の利用促進について

現在、JR北海道は地域交通を持続的に維持するための第2期事業計画(アクションプラン)に基づき、北海道、沿線自治体との連携強化を図り、様々な利用促進施策に取り組んでいます。

JR石北本線の存続に向けては、町民の皆さんの「利用促進の取り組み」が重要となりますので、日頃からのJRの積極的な利用についてのご協力をお願いします。

今月の たまちゃん日記

職場のサンダル



編集後記

■先日開催したeスポーツ大会では、eBASEBALLパワフルプロ野球のゲーム内実況やプロ野球等の実況を行う清水久嗣アナウンサーにお越しいただき、大会を盛り上げていただきました。会場で一体感を作り出し、試合を分かりやすく解説し、見ている方を楽しませてくれるプロの仕事を目の当たりにし、深い感銘を受けました。大会の様子は公式 YouTubeチャンネルでも公開中です!ぜひご覧いただけると嬉しいです。(中山)



2024(令和6)年3月1日

■発行・編集
愛別町総務企画課情報発信係
〒078-1492
北海道上川郡愛別町字本町179番地
☎01658-6-5111(代表)

■印刷
中村印刷株式会社

□Eメール
aibetsu@town.aibetsu.hokkaido.jp
□ホームページ
http://www.town.aibetsu.hokkaido.jp/



◀ホームページはこちらからご覧いただけます